

〔報告書〕

件名	令和7年度愛媛県ひきこもり支援関係機関連絡協議会
日時	令和8年1月26日(月)10:00~11:30
方法	オンライン開催 (Zoom ミーティング)
出席者	構成機関 15名、構成機関以外 33名 (別紙出席者名簿のとおり)
事務局	5名 (別紙出席者名簿のとおり)
協議内容	<p>議事1「国の動向と県の取組み」</p> <p>(1) ひきこもり支援推進事業における国の動向 報告：愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課 使用資料：資料1</p> <p>○ひきこもり支援施策の全体像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国が示すひきこもり支援の全体像は、より身近な市町村域における相談窓口の設置と支援内容の充実を図り、これを都道府県がバックアップする体制を構築することとされている。本県では、すべての市町の相談窓口が明確化された。 ・市町村域における段階的な支援は、「ひきこもりサポート事業」、「ひきこもり支援ステーション事業」の実施、「ひきこもり地域支援センター」の設置と、段階的な事業の実施を目指している。 ・また、市町村域の支援内容の充実を図るため、ひきこもり相談窓口の明確化や、市町村プラットフォームを設置することが求められている。 <p>(2) ひきこもり支援推進事業における県の取組み 報告：愛媛県心と体の健康センター・ひきこもり相談室 使用資料：資料2</p> <p>○ひきこもり支援推進事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度に、当センターに『ひきこもり相談室』を設置し、原則として18歳以上のひきこもり状態にある本人及び家族の支援を行っている。支援活動は、相談支援事業、支援体制連携強化事業、普及啓発・研修事業、技術支援の4つの項目を、国の「ひきこもり支援推進事業」を活用しているほか、精神保健福祉センターの業務でもある『人材育成(研修)、技術援助』と併せて実施している。 <p>①令和6年度事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績は資料のとおり <p>②令和7年度事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績は資料のとおり <p>○令和6年度の「ひきこもり相談室」の相談者の状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実績は資料のとおり <p>ひきこもり相談室だけで支援できない事例については、関係機関にも協力いただいている。今後も、複雑なケースや緊急性の高いケースが増えていくことが予想されるため、市町プラットフォーム等のネットワークを活用した支援体制の構築が進むよう相談事例や現状を共有しながら、ひきこもり支援の充実に努めたい。</p> <p>(3) ひきこもり支援ハンドブック ～寄り添うための羅針盤～について 報告：愛媛県心と体の健康センター 使用資料：資料3</p> <p>「ひきこもり」という言葉は、1990年代から社会に広がり、不登校の延長した若者・青年の問題としたとらえ方であったが、その後、ニート問題、中高年化、8050問題へと広がった。2001年、2010年に発出されたガイドラインでは、ひきこもり支援は、幅広い年齢層への支援が必要であり、精神保健・福祉・医療の支援を必要としている人が支援対象であり、あわせて、ひきこもりの定義も明記された。</p> <p>ひきこもり支援ハンドブックで注目すべき点に「社会モデルの採用」がある。今までは、個人の問題に原因・理由を求め、個人を変えることで解決を目指す「医療モデル」であった。ひ</p>

協議内容	<p>きこもりの中には、統合失調症などの疾患があり、医療が必要な場合もあるが、ひきこもり支援には、医療だけでなく、幅広い支援が必要。個人と環境・社会との関係に問題には、環境・社会の調整によってその問題を改善する方法「社会モデル」が採用された。</p> <p>また、医療だけでなく、様々な相談支援や居場所活動が必要となり、保健所や精神保健福祉センターに加えて、生活困窮者の自立支援相談窓口や地域包括支援センター、ひきこもり相談窓口などでも活用できるようにひきこもり支援の具体的な指針等を記載している。そして、伴走支援にあたって、大切にしてほしい共通認識も記載されている。</p> <p>【ハンドブック構成】</p> <p>第1章 目的と使用方法、ひきこもり支援の変遷、現状と課題</p> <p>第2章 ひきこもり支援の対象者と目指す姿</p> <p>第3章 支援者が共通に大切にしたい原理・原則の考え方</p> <p>第4章 ひきこもり支援のポイント</p> <p>第5章 事例で見る支援のポイント</p>
------	---